

BAKA-ICHI

ばかいち十二月号 (Vol.11)

作 萬野展

登場人物

《ステージ》

萬野展 as...

小田島卓也 (宇宙船の男)

小田島孝 (教師・囚人)

長谷川春 (教師)

山川尚人

恋愛くん

旦那の霊

《声》

かねこはりい as...

カイル

カウンセラー

ナレーター

質問の声

1 宇宙船

例によって舞台上には萬野ひとり。
かねこはカウンター横のナレーションブースに陣取る。

舞台中央に椅子。
後方にも客用の椅子が数脚並び、それぞれに各キャラクター用の衣装・小物を置いてある。
萬野はネタ間に舞台上で衣装替えを行う。
今回萬野は出ずっぱりで舞台から降りない。

若い男、小田島卓也。 宇宙船。

宇宙船はどこともしれぬ空間を、むやみやたらに突き進んでいく。

舞台センター前で、やや迷いながらなにかのスイッチをオンにし、しゃべりはじめる。

小田島 ……宇宙センカンやまと航行記録。記録者、小田島卓也。本日もホンカンは順調に航行中なり。

…いやあ、広い！ 広いねえ、宇宙は。なんていうか、広い。なんていうか、なんて言おう。広くって、なにもないね。うん。他に言つべきこともないよ。昨日も言ったけどね。

まあ、なんだ、個人的には宇宙より広いものなんかこの世にないんじゃないかって思うくらい、広いね。広々だよ。広々いね。昨日も言ったけど…。

…あのー、こんだけ広いとき、広いていうことがどういうことかわかんなくなってくるんだよね。ほら、よくさ、同じ漢字はっかりずつと書いてるとさ、例えば「宇宙」の「宇」の字を何度も書いてると、あれっ、宇ってこんな字だったけ？ あれ？ これ「宇」か？ なんだコレ？ みたいなあ………違うね、そんなじゃないわ。そんな喩えは違うわ。でもま、そんな感じ。

…こうやって広い広いて言ってるよね、広いてってなんだよと。どういう意味だ、と。思えてくるわけ。なにが広いのか、と。本当に広いのか、と。むしろ狭いんじゃないのか、と。そう思えてくるわけ。だから今日から広いことを狭いと言つことにします！…昨日も言ったけどね。

あ〜ッ。 退屈だッ！ おおおおい！ 誰かいないのか？!! 誰もいないんだよなあ！ こんなことなら話相手にオウムでも九官鳥でも連れてくるんだった。…

はああ〜…

小田島 声 こんばんわ。

小田島 つわあッ！

小田島 小田島、びっくりして椅子から転げ落ちる。
なに？ 空耳？ 幻覚？

男、船内を見回す。もちろん誰もいない。

小田島 ……おーい…誰もいるはずないよな……あゝ、びっくりした…空耳だ、うん。

そうだそうだ。あ、これはあれだ、宇宙耳と書いてソラミミとルビを振るといいね。あ、そしたら宇宙豆はソラマメじゃん。あ、そしたらリスがいる星は、惑星ソラリスじゃん、すっげー。

声 なんて星にリスの名前がつくんですか。

男、再度飛び上がる。

声 ……乗り突っ込みはしらないんですか。

小田島 そんな余裕あるか！ だだだ誰だ！ 誰なんだよ！

声 カイルです。

小田島 はあ？

声（カイル） いや、名前。

小田島 カイル？

カイル だと思っただけです。

小田島 どこにいるんだ。どこからしゃべってた！

カイル よくわかりません。

小田島 わからないってどういうことだよ。

カイル 自分がどこにいるのか、なぜこうやってあなたとしゃべっているのか、よくわからないんです。

小田島 そんな馬鹿な話があるか。ここは宇宙でこの宇宙船に人間は俺一人のはずだ。

カイル だからこれは空耳だ。ソラミミのはずだ！

小田島 ソラミミじゃないと思います。

小田島 じゃあ、じゃあ…

カイル 豆でもリスでもありません。

小田島 じゃあなんだよ！

カイル あの…イルカなんです。

小田島 はっ？

カイル イルカ。

小田島 イルカ。

カイル イルカのイルカです。ご存じないですか。

小田島 ご存じないです。

カイル 絶滅種ですからね。昔は比較的有名だったんですけど。

小田島 待って待って。絶滅種っていうのは絶滅した種だろうが。なんで絶滅したヤツがくっちゃべってたんだよ。

カイル ですから、よくわからないんですけど、たぶん、霊なんだと。

小田島 霊。

カイル はい。靈魂。

小田島 ソラミミのほうがマシだ……じゃあ、お前がいるところはどこだよ、天国か。

カイル よくわかりませんが、たぶんそうです。心配しかわかりませんが、絶滅したいろいろな人たちがいますね。孫悟空とかロボットのF1とか魔法使いのマーリンとか女教師の冴子先生とか…

小田島 いろいろ過ぎるだろ。で、それは、みんな絶滅してるわけか。

カイル しています。

小田島 それでなんでお前は俺としゃべってたんだよ！

カイル あなたをHELPするためです。

小田島 HELP~

カイル HELPです。僕たちはみんな、そのために作られたんです。絶滅したあと、誰かをHELPしたいんです。

小田島 はあ。

カイル 小田島さん。あなたはさっき、話相手がほしいと切実に願った。たぶんそれがきっかけで僕とあなたが繋がったんだと思います。

小田島 …。

カイル イルカのカイルが話相手になりますよ。さあ、話しましょう。

小田島 …いや、もう、なんか、おなかいっぱいなんだけど…

カイル そういわずに。なんでも聞いてください。あなたのお役に立ちます。たとえば、敵に勝てるようにアドバイスするとか…

小田島 敵って何だよ。

カイル え。

小田島 敵なんていないよ。

カイル でもさっき、宇宙戦艦って…

小田島 宇宙船、で切るんだよ。で、カンヤマトが船の名前。

カイル …

小田島 だいたいこんな一人乗りのオンボロな戦艦なんかあるか。

カイル その一人乗りのオンボロな宇宙船カンヤマトに乗って小田島さんはなにを？

小田島 …

カイル 小田島さんはどこへ？

小田島 俺は…NETトコモのエンジニアで、アルファ・ケンタウリにアンテナを建てて行くところだ。

カイル はい。

小田島 というのは嘘だ。

カイル はい。

小田島 …行くあてなんかない。ただ…離れていください。

カイル どこから。

小田島 生まれたくなかった星から…なにもいいことがなかった街から…ろくでもない思い出しか残せなかった自分から…かな。

カイル …

小田島 カイル。

カイル はい。

小田島 聞いてもいいか。

カイル 質問をどうぞ。

小田島 冴子先生と話せるか。

カイル 冴子先生は不思議な力を持っています。どんなに大変な仕事でも簡単に片付けられるよう、あなたのお手伝いをします。

小田島 話ができるかって聞いてんだ。

カイル それは…申し訳ありませんが…

小田島 無理ならいい。ただちょっと、思い出したんだ。

カイル なにを。

小田島 ずっと昔の…俺の知ってる女教師の話…ろくでもない思い出のひとつを、だよ。

一曲聴かせる。

その間に小田島 男性教師に衣装替え。

衣装替えと言ってもあまり手間がかかるとセリフを忘れる恐れがあるので、帽子やメガネなどの小物がほとんどである。

音楽終わりまで座って待つ。

2 長谷川春

音楽終了。

学校。教室。
男性教師教壇に立ち、教室を見回す。

教師 ハイ。静かに。しーずーカーにー。うるさいよ。……オラッ。いつまで騒いでんだ。……えー皆さんもご存じのしーずーカーにーしろ！……ご存じの通り生物の小竹向原先生が急遽、退職されることになりました。

大騒ぎ。

教師 ハイハイハイハイ……。安藤。なんだ。

質問が出る。

教師 うん。事実在即して言つならばまず逮捕、しかる後に免職ということになりま
す。(挙手) 竹内。

質問。

教師 いいえ、それは違います。小竹向原先生は犯罪者ではありません。おまえたち俺の授業ちゃんと聞いてたか？ 期末にも出したように、取り調べをさうけー、検察に送検されてー、裁判やってー、有罪判決が出てー、はーじめて小竹向原先生は犯罪者。それまでは容疑者。……はいはい、うるさいよ。こら、ヤクつていうな！ 先生が所持していたのは覚醒剤。言葉は正確に……あー、とにかく！ 皆さんのなかには、既にマスコミ等の取材を受けた人もいます。が、今朝の校長の話にもあったように、良識ある対応をお願いします。はい、小林。本校の生徒としての節度ある言動ということですよ。西尾。
ノーコメントです。細野。

それは諸君らが心配することではない。お、岩淵
落語研究会の顧問については体育の村田先生が引き継ぐことになっています。
はい、パク・ミョン。

……ああ、それについてなんだが、当面の生物担当は……なんだ。なに騒いでんだ。……なんでそんなに長谷川先生がイヤなんだ。
なんだ、はつきり言ってみろ。山内、そんなにはつきり言つな。

あー、いいか、長谷川先生はたいへんまじめで熱心な先生であって……いや、よく聞けばわかるはずだ。……質問をすればいいんだ質問を。……それは基礎から理解してほしいという気持ちの表れであって……。生物という教科を心から愛している証拠で……。コラ、そついつつことを言つな。山内、なんてことを言つんだ。……ちよつと待て。待て！

教室、鎮まる。

教師 とにかく、今小竹向原先生が抜けたコマを埋めるのは長谷川先生しかないんです。ここはひとつ納得してもらいたい。生物、受験で使う者。(数名挙手あり)もしどつしても我慢できなかつたら俺のところを言いにくい。わかつたな。

教室を再度見渡し、異論が出ないのを確認。去ろうとする。

教師

じゃ一時間目さつそく生物だからよろしく。山内。くれぐれもそついつことを先生に向かつて言うなよ。…なにとぼけてんだ。さっき言ったろ。そつ、その、対人恐怖症とかなんとかそついう…。言うなっていつてんだ。じゃよろしく。

男性教師、教室を出て行く。

男性教師 女教師。

ここは曲なしなので、カツラとメガネ程度の変え。

生物教師長谷川春、登場し教壇に立つ。

長谷川は、生徒とは目を合わせない。結局挨拶無しで唐突に授業を始める。

長谷川

なぜ生物を勉強するか、生物の勉強することにはどんな意義があるのでしょうか。みなさんは中学の理科のなかで生物を学んできたわけですが、ここで改めて生物とはどういう学問なのかを考えてみましょう。

生命とは何か。それをこれから皆さんと一緒に学んでいくわけですが、古来、人間は生命についてどのように考えてきたのか、有史以前、紀元前数万年の昔、原始人がすでに野牛が野山を駆け巡る姿を洞窟の壁に刻んでいます。有名なラスコーの壁画などはたいへんに雄々しく、躍動感に溢れ、まだ写真でしか見たことはありませんが、いつか本物を見たい。そのように思っております。さて、ギリシャ時代、プラトンは、生物と無生物の違いは靈魂の有無であると考えました。プラトンの弟子アリストテレスはこの靈魂をさらに三種類にわけ、植物性、動物性、人間の三種類の靈があると考えた。まるでマーガリンのようですね。このアリストテレスの生氣論については教科書六頁にごく簡単に書かれています。彼の生物学への貢献はたいへん大きいわけで、生物を初めて動物と植物に分けたという画期的な…

生徒がたまりかねて遮る。

長谷川

…はい。はい。百九十二頁。はい。聞いております。それはもう間違いなく把握しております。ぜひご安心下さい。

それでは、それでは教科書百九十三ページ、遺伝の仕組み。

…なぜ遺伝の仕組みを学ぶか。そもそも遺伝とはなにか。現代遺伝学のような考え方はどこから出てきたのか。迦ればやはアリストテレスの生氣論に端を発するわけですが、そのあとにくるキリスト教的な世界観、これが生物学にあたえた影響はまことに計り知れない、とくに生命の起源について、全知全能の神がこれを作ったというキリスト教の教えを科学的に裏付けようとすると、知れない努力、これが中世、そしてルネッサンスを経て、十九世紀に至るまで続けられてきたわけです。その時期の代表的な生物学者といえばガレノス、そしてハーベイ、機械論のメトリイなど、これは教科書の最初に方に確か写真が載っています。…あ、七ページに載っていますね。そして教科書には載っていないのですが、この時期で見逃せないのが大錬金術師と言われたパラケルスス。はい。はい。ええ。はい、それはもう、受験は大切。はい。ポイントを。はい。

要領よく。わかりました。

長谷川、教科書をめちこちひっくり返している。

長谷川 えー、ポイントを。…ポイントは、は、ただいま。え？…なるほど、受験がすべてではない。一理あります。はい？ あ、ポイントは今、探しておりませんので。もう少々お待ちを。は？ ポイントはもういい。あ、でもあの…あの、どうかみなさん、あの、落ち着いて。えー、それぞれのおっしゃることは、たいへんよく、あの、もっともで、あの、この際は、わたくしがポイントを押しえつつ、かつ、親しみやすい授業をこころがけるといふことで、ひとつ、はい。はい？ トイレ。あ、どうぞあの。お気をつけて行ってらっしゃい。

出て行く生徒を見送る。

長谷川 えー、教科書に戻りまして、遺伝。遺伝については、現代科学をもつても解明されていない点が多くありまして、たとえば、このミトコンドリアなども、教科書では非常に簡単な説明で終わっていますが、なぜこのような、独自の遺伝子を持つ存在が人間の細胞の中にあ、トイレ。はい、ど、どうぞ。このミトコンドリアの起源については諸説あり、そのなかでもとも面白いのは、リン・マーギユリスによれば、ミトコンドリアは、はい。は。図書館。図書館に…あ、調べ物を。それは、あのどうぞお気をつけて。ミトコンドリアといえば、余談ですが、近年「パラサイト・イブ」などという小説もしくは映画などありましたが…あのような非科学的な…どうしてミトコンドリアに人格があるのか…そんな馬鹿な。そんな馬鹿な話はないわけですし、また映画としても目を覆う出来であって、なんで最後に燃えてしまつのか…そんな馬鹿な。とうてい納得するわけには…え、保健室。それはあの、どうぞお大事に。え、あ、付き添い。ご苦労様です。え、付き添いの付き添い。な、なるほど。ええ、一理、ある。はい。あ、あの、余談はこれくらいにいたしまして、教科書百九十三ページ、メンデル、メンデルです。メンデルはフランスの片田舎で牧師の息子として生まれ、そして、メンデルもまた聖職者の道へ…あ、保健室…あの…付き添いは…あ、もう最後のひとり…では、では、私が付き添いを…そうですね、ではあの、どうぞお大事に…

生徒全員がいなくなる。
教科書を手に教室にたたずむ長谷川。

誰もいない教室に声が降ってくる。

声 春。春や。

長谷川 …。

声 春や。聞こえているんだろう。

長谷川 …。

声 元気を出しなさい。お前の授業は確かに不器用だけど、熱意はきつと生徒に伝わるはずだ。

長谷川 …。

声 それに学校のなかにはお前の理解者だっている。さっきの、ホラ担任の小田島っていう先生なんか、なにかにつけてお前に親切にしてくれるじゃないか。…あれはきつとお前に気があるんだな。

長谷川 誰ですか。

声 え。

長谷川 わたしに話しかけているのは、誰ですか？

声 それはその、えー、お父さんだよ。

長谷川 お父さんは右手から出たことがなくて、標準語はしゃべれない。

声 …。

長谷川 誰？

声 えーと、お父さんの…代理のものです。

長谷川 代理の人。

声 ぶっちゃけて言つと、カウンセラーです。

長谷川 カウンセラー。

声(カウンセラー) あなたの心のなかを探っているんです。実のところ、あなたはともつらい目に遭われた。メンタルケアが必要です。それで私が呼ばれたわけです。

長谷川 つらい目？

カウンセラー 落ち着いて聞いてください。春さん。小田島という教師を憶えておられますね？ そう、あなたに執拗にストーキング行為を繰り返し、最後にはあなたを襲った男です。

曲。

長谷川から男(春の夫)へ。

3 カウンセリング

カウンセラー どうぞリラックスしてください。ご主人さんもお忙しいところご苦労様です。

夫 ありがとうございます。

カウンセラー ご夫婦そろってカウンセリングというのはとてもいい効果があると
思いますよ。

夫 そうですか。

カウンセラー そうですとも。

夫 どうだい、春。

男たちが返事を待つように視線を向けると、曲の一部が返事のように流れ、消える。(Beatles "Because")

カウンセラー まあ私の見るところ、奥さんは回復しています。順調と
思っています。

夫 はい。

カウンセラー これは奥さんご自身の力でもあるのです。つらい記憶から逃げずに、
痛みと正面から向き合う勇気を奥さんはお持ちだった。それがなにより早期の
回復につながるのです。あなたの奥さんはご自分で思っておられる以上に、勇
敢で強い方なんですよ。

夫 えらいぞ、春。

カウンセラー えらいです。

再び曲の一部が返事のように流れ、消える。

夫 よくがんばったな。

カウンセラー がんばったです。

曲の一部が返事のように流れ、消える。

カウンセラー 私の心配はむしろ、心の問題より、今は奥さんの体の問題にあるの
です。

夫 とおっしゃいますと。

カウンセラー 現在奥さんの体がどういう状態にあるか、旦那さんもご承知のはずで
すが…そこから生じる様々な負担、これは社会的、経済的な負担も含めてのこ
とと解釈していただきたいのですが、そういった負担に春さんが耐えられるか
どうか…

夫 耐えますとも。私が一緒にいるんですから。私が必要としても支えますとも。

カウンセラー いや、あの…

夫 確かに妻のお腹には…この子は…そう…この子はあの男の子供かもしれない。
でもこの子は春の子です。春の子といふことは私の子でもある。私は育てます。
春の子は私の子ですから。な、春。

曲が返事のように流れ、消える。

カウンセラー あのですね。

夫 春。先生にはつきりいつてあげなさい。私たちはこの子を育てると！

カウンセラー いやいや、旦那さん。あのですね、聞こえないんですよ。
夫 なにがですか。

カウンセラー 私たちの声は、奥さん、春さんには聞こえないんです。

夫 そんな…あんた、春はよくなってると言っただじゃないか。あれは気休めか。
カウンセラー よくなってます。なってますとも。同僚に襲われ暴行された傷にも耐

え、そして生物教師の交流会で知り合った相手、つまりあなたとまさかの結婚、

夫 まさかのってなんだ、失礼な！

カウンセラー その相手が新婚三ヶ月でまさかの交通事故死。

夫 え。

カウンセラー あなたのことですよ。

夫 おれ…が…？

春の声ではなくBGMとして、曲が流れ始める。

カウンセラー カウンセリングが必要なのはあなたの方なんですよ。よくいるんです、

自分が死んだことが飲み込めない霊っていつのは…

夫 まさか…おれ…じゃあ…じゃあ、あんたは…

カウンセラー 私はカウンセラーの霊です。だから私とあなたは話ができる。そして
私の声もあなたの声も、春さんには届かない。残念なことです。

夫 …

カウンセラー 見守ることしかできないんですよ、私たちは。ほら、ご覧なさい。春

さんが手に持っている書類…

夫 …あれは…

カウンセラー 問診票です。産婦人科のね。春さんは…産むつもりなんですよ。

音楽。

夫 小田島。

4
宇宙船2

宇宙船の小田島。
迷う仕草のあと、スイッチを押ししゃべり出す。

小田島 …… 宇宙船カンやまと航行記録。記録者、小田島卓也。本日もホンカンは順調に航行中なり。

… 昨日、中央線の終電に乗った。友達の友達が出演するというライブは果てることなく深夜に及び、僕は喧噪から抜け出して、JRの駅に向かった。

逆方向の終電は空いていた。向かいの席の酔っぱらったサラリーマンが誰にもなくしゃべり続けていた。

声 にいちゃん、あんた神様信じるか神様。おらあよ、おめえよ、信じてるさね。だっっておめえ、あつたもんよ俺はは、ええ、聞いているか兄ちゃん、オラあ神様に会ったことあんだってばよ、これホント。

小田島 サラリーマンは酔っぱらってユニットバスで溺れかけたことがあり、そのときに神様と会ったのだ、と主張した。

声 いわゆるおめえ、臨死体験ってやつさね。ああん？ そりやおめえ、神様ってくれえだから神々しいもんよ。でな、そんなとき神様はえらく忙しそうだったんだ。そうだよ、そりやおめえ神様くれえ偉くなればいるあらあな。アポイントメントってもんがあらあな。

小田島 どう考えても理不尽な取引に、しかし多忙な神様は応じてくれたのだそつだ。なら連れてってくれなくてもいいってな。今回はバスでいいってな。そのかわり、俺がホントに死んで、次に生まれ変わるときは、こんなしがねいサラリーマンじゃなくて、もっと別のものに生まれ変わらせてくれってな。

小田島 おれは言ったよ。今度生まれ変わるときは、村上龍になりたいってな。そりやおめえ、おれはおめえ、こつ見えても国文出てんだよ。ブンガク志してザセツした男よ。

だから生まれ変わったら「羊をめぐる冒険」やら「海辺のカフカ」みてえなブンガクを自分で…

小田島 それは村上春樹じゃないだろうか。僕はよせばいいのに思わず突っ込んでしまった。

声 だあからよ！ おめえ、馬鹿め、おめえわかんねえヤツだな。いいか、なんでおれ様がこつやつて毎晩死ぬほど酒飲んでっか。訂正するためだろうが。

神様、龍じゃなくて春樹でした。ちよつと言い間違えてしまいました。お詫びして訂正します。ってな。

小田島 そして中央線は、僕の降りる駅に着いたのだ。… 報告、終わり。
問。

小田島 カイル！

声(カイル) なんでえ。

小田島 もう酔っぱらいはいいよ。

カイル はい。

小田島 むなしいな、嘘の日記って。

カイル　　そうですね。

小田島　　いるのかな、神様なんて。

カイル　　まあ、宇宙は広いですからね。

小田島　　…広いね。

間

小田島　　カイル。

カイル　　はいっ。

小田島　　おまえって、役に立たないな。

カイル　　…。

曲。
このあたりで少しブレイクして、飲食の間を作る。

5 長谷川春に十の質問

舞台中央。
長谷川春が椅子に座っている。
どこからともなく質問が降ってくる。

声 あなたの名前は？

春 長谷川春です。

声 年齢は？

春 二十九歳です。……………三十一歳です。

声 職業は？

春 生物教師とは世を忍ぶ仮の姿で、本当は金魚です。……………生物教師です。

声 好きな食べ物は？

春 カレールー。

声 日本以外ならどこに住みたいですか。

春 ランゲルハンス島。

声 子供の頃なりたかった職業は。

春 手品師。

声 好きな言葉は。

春 「三本川の川」。

声 尊敬する人は。

春 星新一。

声 無人島に一冊だけ持っていく漫画は。

春 「いとしのエリー」。

声 いま一番したいことは。

春 初恋。

曲。

6 輝け地方の時代

ナレー ション 二一世紀。かつてない大きな変化の波に翻弄される黄金の国、日本。かつては奇跡の復興を見せた経済大国日本にも、あちこちにゆがみが、ひずみが見え始めている。

格差。それはそのひずみの、一つの象徴である。世代間の格差。男女間の格差。そしてもっとも深刻とされる中央と地方のそれが、二十一世紀を迎えた日本の大きな課題とされて久しい。

このシリーズは、地方の生き残りを賭けた様々な人々の生き様を取り上げていく。

労務者風のおっさんが座っている。

ナレ 仮名山川尚人。四十六歳。とある地方都市で仕事を続けている。彼の職場は商店街や住宅地などの広範囲に及ぶ。

山川 なんちゅうかね。やっぱり活気がぜんぜんちがうですよ。ちょっと前まではね、そりゃ空気が違いましたね、仕事しててもね、そりゃわかりますよ。

ナレ その道二十数年のベテランという彼の職業については、のちのち触れることになるだろう。

山川 まあ今はもう商店街なんか平日でもシャッター下ろしちゃって、いるんだかないんだか、まあいいほうがいいんだけど、コレ(指を曲げてみせる)にしてみたらどうもね、やりがいがないっちゅうか、盗りがいがないっちゅうか……

ナレ 敢えて地方に残って奮闘する彼の職業とは、なにか。それはのちのち……

山川 ナニカ、ちゅうか空き巣ですけどもさ。そりゃヒトいないほうが一ええんです。ええんですよ。空き巣にしてみましたね。でもなんか気持ちかね、やっぱりほら、無いところから盗るよりあるところから盗ったほうがいいっしょ。だからっていきなり東京とか出てっても縄張りとはあるからね、空き巣には空き巣のね。

ナレ そつ、山川尚人、四十六歳。彼の職業とは

山川 だーから空き巣ですつてばさ。まあ大きな声では言えんけれどもね。東京のほうはもうなんだか組織立って車上荒らしとか人の道にもとることばやってからにどもならんタイ。格差ですよ格差。こつちじゃもう、無いところから無いヤツが盗つて、チマチマチマチマ盗つて、あつちじゃあるところにはあるヤツがもうあるからええちゅうてからにどげんもこげんもならんタイ！

ナレ 格差。山川の口から思わず知らずその言葉が漏れた。

山川 もうこうなったらね、捕まって刑務所行ったほうが生活安定するんじゃないかならうかって、そりゃもうそれくらい不景気ですわ。こないだもね、建て売り住宅入ったらばね、奥さんパート出たとこ見計らつてね、新築の建て売りじゃちゅうて金あるかと思えば、寝たきりの婆さんひとり置き放しでね。まあせちがらいこと。要介護3。どもならん。そんであんたワタシの目の前で婆さん呼吸困難になつてからにもうワヤで……

しゃべり続ける山川。

自分で音声フェードアウト。

ナレ 格差。そして寝た切り。日本のひずみを見つめる、ウィークエンドスペシャル。

「ムーシャルに行く感」で、曲。

7 小田島卓也に十の質問

舞台中央。
小田島卓也が椅子に座っている。
どこからともなく質問が降ってくる。

声 あなたの名前は？

小田島 小田島卓也。

声 年齢は？

小田島 三十八歳

声 職業は？

小田島 いや、職業つて別に…まあ、宇宙船に乗ってます。

声 好きな食べ物は？

小田島 巻き寿司。

声 日本以外ならどこに住みたいでするか。

小田島 ていうか地球以外ならどこでも。

声 子供の頃なりたかった職業は。

小田島 学校の先生以外ならなんでも。

声 好きな言葉は。

小田島 「物事を正しく理解している人は同じように正しいが、バカはそれぞれにバカである」。

声 尊敬する人は。

小田島 歌って踊れる人。

声 無人島に一冊だけ持っていく漫画は。

小田島 「嗚呼！ 花の応援団」。

声 いま一番したいことは。

小田島 そりゃあ、波動砲を撃つこと、です。

曲

8
牢獄

独房に囚人がひとり。
先の男性教師(と思われる男)が座って思いに沈んでいる。
そこに声が聞こえてくる。

声 聞こえるか？ おい、誰かいるのか。

囚人 誰だ。

声 お、聞こえた。おい！ 聞こえてるな？ 聞こえてるか？

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 …… ああ。

声 …… ああ。

囚人 それやめろよ…。

山川 二十年は長えな。よ、よざいってなんだ。

囚人 クスリだよ。

山川 クスリか。クスリはやばいぞ。小田島は組関係者か。

囚人 ああ、三年B組だ。

山川 教師か小田島。

囚人 ああ。相棒がパクられて、全部吐いちまった。つかまる前に、と思って俺は彼女に…同僚の女教師に言い寄って…あげくこのザマさ。

山川 女教師か。相手は女教師か小田島。

囚人 ああ。

山川 好きだったんか小田島。愛してたんか小田島。

囚人 …俺の裁判中に結婚したよ。

山川 ウヒヨ。

囚人 おれは…無理矢理なつもりじゃなかった。あいつも…春も…俺のことを…そう思ってた…

山川 吹き荒ぶ木枯らしのような声を出すなよ小田島。

囚人 突然洒落たことを言うなよ山川。

山川 まあこれから仲良くしようぜ。せつかく声が届くんだからよ。声だけでも、自分以外の他人と通じるってのはいいもんだぞ。いいもんだぞ。

囚人 そうかい。

山川 そうだ。声はな、声はモノじゃねえ、出した声は見えねえし、どこにも残らねえ、ただど声は、声はな、ヒトを動かして、ヒトを変えて、ヒトを生かしたり殺したりするぞ。声はたいしたもんだ。

囚人 …。

山川 小田島。聞いているか、小田島。

囚人 …ウヒヨ。

山川 ウヒヨ。

曲。
囚人(小田島) 小田島(宇宙船)

7
宇宙船3

宇宙船。
小田島、いつものように迷ってスイッチを押す仕草。
かなり疲弊している。

小田島 宇宙船カンヤマト航行記録ナンバー…なし。

広い。広いね宇宙は。広くてなにもないよ。他に言うべきことはないよ…

カイル！

カイル うん。

小田島 なんか…話してくれ。なんでもいい。嘘でもホラでも。なんか話してくれ。

カイル 猿もどきの話。

小田島 …。

カイル 伝説の猿もどきを求めて、博士は山の奥深くにわけいった。猿もどき、それは腰から下が植物、腰から上が動物。いっけん座り込んだ猿のように見えるが、尻から地中深く根を下ろし、大地から養分を吸収する。引き抜こうとすると猿のように引つ掻き、威嚇し、噛みつく、それは本物の猿のように、イヤ、そこはもう猿なのだ。ただ動くことをやめ、大地に根を下ろすことを選んだ猿、それが伝説の猿もどきなのだ。

小田島 …いや…確かにホラでもいいとは言ったけど…

カイル 博士は長く苦しい探索行の末、ついに猿もどきを発見した。いや、正確には、地面に座ってじっと動かない猿を発見した。

小田島 それは猿だろう。

カイル 博士は逸る胸をおさえてそっと近づいていった。猿は博士に気づき、歯を剥

き、うなり声をあげ、威嚇した。それはまるで本物の猿そっくりだ…

小田島 だから猿だろう。

カイル 博士はそっと、そっと近づいていった。そっと、そっと、静かに。近く。より近く。猿は動かない。手を伸ばせば触れる距離だ。しかし猿は動かない。動けないのか。猿もどきなのか。それとも猿なのか。博士は猿に向かって、手をさしのべた。そっと。猿は動かない。博士はさらに手を伸ばした、そっと、そっと、そっと…

小田島 …

カイル …まあ、そんなような話とか。

小田島 ええええ。

カイル いや、オチとか、ないんで…

小田島 うわー。すっげえ消化不良…

カイル オチ考えてくださいよ。暇つぶせますよ。

小田島 おまえなあ…

カイル はい。

小田島 ホントに役に立たないな。

カイル そつですかね。

小田島 そつだろ！ ヘルプだろ！ ヘルパーなんだろ！ なんとかしろよ。

カイル それは、質問の仕方が悪いんです。

小田島 ああ？

カイル ヘルプられるほうが自分がどうしたいか分からないと、ヘルプるほうはヘルプようがないんですから。

小田島 妙な活用はやめる。するとなか？ 俺がちゃんと質問すればおまえはちゃんと答えるんだな？

カイル それが本当に必要な質問であるならば。

小田島 …。

カイル 考えてください。なにが知りたいですか？ 質問文はなんですか？

小田島 …

問

小田島 …おれは

カイル はい。

小田島 俺はなんで小田島なんだろう。

カイル それがあなたの、本当に聞きたいことですか？

小田島 ああ。たぶんそうだ。

カイル ではその話をしましょう。

…それは、あなたのお母さんの長谷川春さんが、ずっと昔、あなたがおなかにいる頃に、ある刑務所を訪ねたことから始まる、長い話です。

小田島 刑務所…

カイル そこにはあなたのお父さんの小田島孝さんがいたのです。あなたのお母さんは、最初の夫を交通事故で亡くし、自分は旧姓長谷川のまま、あなたを小田島さんの子供として産み、育てるために、刑務所を訪ねたのです。そもそもあなたのお父さんの小田島さんが刑務所に入ったのも、彼が春さんを襲ったせいでした。でも春さんは小田島さんを頼った。おそらく本当は…春さんは最後まで小田島さんを、愛しておられたんだと思います。

カイルの話が続いていく。

曲。

小田島 なんだかわからない奇妙なスタイルの人物。

8 始めようかどうしようか迷っている恋愛に十の質問

舞台中央。
キテレツな格好をしたものが椅子に座っている。
どこからともなく質問が降ってくる。

声 あなたの名前は？

恋愛 始めようかどうしようか迷っている恋愛です。

声 年齢は？

恋愛 ないです。始まってないから。強いて言えば、0歳です。

声 職業は？

恋愛 ですから…始めようかどうしようか迷っている恋愛なんですってば私は。どっちでもいいから早く決めてくれないかな…。ずっとスタンバイ状態っていうのはつらいんですよ。どっちでもいいけど、どっちかと言えばやっぱりスタートしてくればうれしいですけどね。恋愛ですからね。いずれ消えてしまっにしても、やっぱり始めてもらわないと。せっかくっつして芽生えたわけですから。好きな食べ物？

恋愛 ダブルチーズバーガー。

声 日本以外ならどこに住みたいです。

恋愛 タヒチ、かな。

声 子供の頃なりたかった職業は。

恋愛 いや、だから…僕は恋愛ですから。職業なんてないです。

声 好きな言葉は。

恋愛 「また電話する」以外の言葉はたいい好きです。

声 尊敬する人は。

恋愛 スタンダール。

声 無人島に一冊だけ持っていく漫画は。

恋愛 「愛と誠」。

声 いま一番したいことは。

恋愛 だから…はじ・まり・たい。

恋愛さんの携帯に着信。
ブースからかねこはりが発信。

恋愛 はい。

かねこ かねこです。

恋愛 恋愛です。

かねこ ていうか、いや、萬野さん。

萬野 ハイハイ。萬野です。

かねこ ここ、なんか分かんない。

萬野 うん。まあ、いいんじゃない。

かねこ まあいいですけど。

萬野 わかんないの好きじゃん、あなた。イヤ、おれもコレでめいっばいだからさ…

かねこ いいっす。あ、そうだ、今月終わったら引越しますんで。

萬野 ああ、そうだったね。三茶ね。

かねこ 三茶いいっすよ。古巣。

萬野 はいはい。んじゃあどでね。
かねこ はいのちほど。
萬野 はい。

電話切る。

恋愛 …ふつ。あれ、質問、十個終わりました？

曲。
恋愛 小田島(宇宙船)

9
伝言

宇宙船。

小田島 … だからなんなんだよ。

カイルは答えない。

小田島 話は終わりか？ それがどうしたっていうんだ。カイル！ カァァァイル！ とつくの昔に死んだ人間の話なんか今更どうでもいいよ。お袋は死んで、顔も知らないオヤジは刑務所から出られたのかどうかもわからない。だからどうした。おれには関係ねえ。そうだろカイル…。

カイル！ なんとか言えよこの役立たずのイルカ野郎！

カイルは答えない。

小田島 … ホントはわかってるはずだ。このままずっと、どこまで行ってもなにひとつ変わらないってことを。

このボタン。このボタンを押せば宇宙船カンヤマトは来た道を引き返し、俺はまたあのくそつたれな地球に舞い戻る。

わかってるんだよ。この船に乗っている人間がおれひとり、このボタンを押すのはおれしかいないってこと。わかってるんだよ、カイル。

ただ、決めたくないだけだ。

ただ決めたくないだけ。

自分が猿なのか、猿もどきなのか。

博士の手がそっと触りにくるその瞬間まで、

決めたくないだけさ……

宇宙船から牢獄へ。

小田島卓也は、メガネをかけただけで、囚人・小田島孝へ。

声 もしもし、小田島さん。

囚人 …

声 小田島さん、聞こえますか。

囚人 …

声 小田島さん。小田島孝さん。聞こえたら返事してください。

囚人 … ウヒョ。

声 聞こえました。

囚人 声がいつもと違うな、山川。

声 えーと、代理のものです。

囚人 なに言ってるんだ？

声 あのー、今なにか祈ってませんでした？

囚人 … おまえ誰だ。

声 … ですから代理の…

囚人 俺が何を祈ってるって？

声 いや、気に障ったらごめんなさい。たぶん、あなたが祈ったせいで、繋がったんだと…

囚人 なに言ってるんだ？ おまえ何だよ？

声 カイルです。イルカのカイル。

囚人 エクセルのヘルプのイルカか。

声 ウヒヨ。…知ってる。

囚人 知ってるよ。知りたいことに答えられない役立たずのイルカだろ。っていうか、なんでお前がイルカなんだ、バカか。

声 ええと、あいすいません。とにかくそのー、今はですね、あなたが祈ったもんだから…

囚人 祈ってねえよ。

声 …

囚人 ただ、あいつが…

声 春さんですね。

囚人 知ってるのか。

声 はい。この際。長谷川春さんが訪ねてきたんですね。

囚人 どういうんだ、あいつ…婚姻届持ってきたやつだ。

声 はい。あなたの子供がいるんですよ、おなかに。

囚人 なんでもよく知ってるな。

声 ヘルプですから…。質問の仕方さえ間違えなければ、お役に立てると思いますよ。ええと、なにか、知りたいですか？

囚人 二十年…別にここから出たいわけじゃねえ…ただ…知りたいって思ったただけ…どんなガキができて、そいつはどんな人生なのか、好きな食べ物は何で…どこに住んで…初恋はいつで…職業は…

声 あの、小田島さん。あの…

囚人 …

声 あまり時間がないんです。時を越えて繋がっていられるのはあともうほんの何十秒しかなくて。ですから手短に言います。息子さんは今僕と一緒にいます。遠いところですが、元気です。どんどん地球から遠ざかっていますが、健康です。息子さんに伝言がありますか？

囚人 …ウヒヨ。

声 それ伝えていいんですか？

囚人 驚いただけだ。伝言…生きてるなら、元気に育ったんなら、それでいいさ…なにも…言うことなんか…

声 本当に？

囚人 ああ…いや、じゃあ…ひとことだけ頼む。

声 どうぞ。

囚人 おれのようになるな、と。

声 了解です。…イルカのカイルでした。

イルカ消える。

囚人はひとり、なにかに耳を傾けている。

曲が流れる。

囚人はゆっくりと立ち上がり、前に進み出て、

スイッチを

彼の息子がいつも迷った末に押すことができなかったスイッチを

押す

小田島父から春の夫へ。

登場人物たちは次々に、入れ替わり、進み出て、

そのスイッチを押す。

よってたかつて、

スイッチを押す。

空き巢の山川。

長谷川春。

まだ始まっていない恋愛。

そして、

小田島卓也。

宇宙船はどこともしれぬ空間で大きくUの字を描き、
そしてひたすらに突き進んでいく。

故郷へ。

ラスト曲とともに、
かねこ、ブースからステージへ。

いつものMC。
次回予告。

あとは客と飲むばかり。

ばかいち十一、完。